



## 笑顔をつなぎ、 絆をつなぎ続けるために。

(NPO法人らんらんらん 代表:石城戸美香代さん)

### 活動のきっかけ・想い

### 交流・ふれあいの場としての活動をスタート

日本舞踊初音家流3代目家元であり、ダンススタジオ・舞舞オールオーラも主宰する石城戸美香代さん。活動のきっかけは元々スタジオに通われていた老若男女の方々との“遊びの会”だったとか。「スタジオを運営している中で、メンバーとの出会いもあれば別れもあります。特に子供たちを見ていると、親の都合で辞めることもあり、もどかしく思っていました。子供と大人、赤の他人の家族同士が、踊り以外の場でも交流を続けていける場所があれば…という思いで2003年から始まったのが、フレンドリーな仲間づくりとしての遊びの会・舞舞フレンズでした。当初は年に3~4回、季節を感じながら集いの場を提供していました。」

### 活動が軌道に乗るまで

### 踊りを通して社会貢献

「最初は会費制の活動でしたが、活動内容がどんどん膨らんでいき、「踊りを通して社会貢献したい」というコンセプトも明確になっていきました。そこで支援センターに相談に行き、2007年にNPO法人舞舞フレンズとなりました。走り始めた当初は勉強することばかりで、法人を維持することの大変さに気づかされました。鹿児島県では舞踊スタジオの法人化は初めてのことでしたので、なかなか補助事業の申請も認可されず、サポートが得られない状況が続きました。転機は2014年、今の支援センターの理事長との出会いです。おかげさまで申請するものの9割以上が採択になるようになりました。異世代交流を続けることで皆が笑顔になり、絆が強くなっていく。そんな活動を積み上げてきたことがやっと認められた、そうやって自信をつけていくことができました。」

## 活動の柱の1つ

## 伝え続けたい鹿児島の伝統芸能

短い竹と長い竹、それぞれを手に持ち、踊りながら打ち鳴らし、また踊る。鹿児島に古くから伝わる伝統芸能竹ハンヤは、大河ドラマ「翔ぶが如く」でも武士たちが踊りを披露するシーンが撮影されています。そんな郷土の芸能に子供の頃から親しんでもらいたいという想いのもと、活動の柱の1つとなっているのが小学校や児童クラブなどで続けている伝統芸能伝承です。「子供たちは踊りの好き嫌いなどに関係なく、スムーズに竹ハンヤに興味を示しています。それは何故かという、竹の姿を見ること、竹を持つことから始まるからです。竹ハンヤを体験した子供からは、楽しかった、お父さんお母さんに教えたい、という感想ももらっています。」



## 荒田小学校との出会い

## 郷土の文化を学ぶ時間で竹ハンヤを

「荒田小学校の4年生に竹ハンヤを教えるようになって、今年で5年目です。4年生は郷土の文化を学ぶ時間が授業に設定されているので、毎年10時間、授業に取り組みせていただいています。特に今年は3年生も一緒に練習して、国体で竹ハンヤを披露する予定でしたが、残念ながら延期となってしまいましたので、運動会で披露することになりました。子供たちは本当に一生懸命に頑張ってくれましたよ。」

## その他の活動

## 踊りの枠を超えた幅広い活動

「2016年には団体名を改名しました。蘭の花のように美しく、前に走り続けながら(RUN)、LANケーブルのように人々をつなげていきたいという想いをこめて「らんらんらん」です。私たちの会員の中にはグリーンマスターや昆虫博士、歴史博士など、色々な得意分野を持っている方が多かったので、踊りの枠を超えた活動も広げていくために社会福祉の分野にもシフトしていきました。」

植花活動や自然体験、絵手紙などの他、高齢になってもワクワクするようなイベントを企画しております。リズムライフという2つ以上の動作を同時に行うオリジナルのリズム運動もあります。このリズム運動は介護予防にもなり、協調性も生まれます。皆さん目をキラキラさせながら取り組んでくださいますよ。」

## 課題と今後の展望

## 皆が豊かに感性を磨ける環境を作りたい

「活動に取り組む会員は女性が多く、子育てや介護、仕事など制約があるので活動日の確保が難しいですね。また、会員も高齢化していますので、後継者を育てることも今後の課題ですね。NPO同士の横の繋がりを増やし、支え合う部分を増やしていければと思っています。」

「今後は、竹ハンヤという郷土の伝統芸能伝承の継続はもちろん、芸術に関するプロのメンバーが安定的な収入を得ながら感性を磨くための拠点となる場を作りたいと思っています。野菜や動物たちを育て、自然と共存できる空間を目指しています。自然の中で感性が研ぎ澄まされてくれば、素晴らしい芸術も生まれてくると思います。」

## NPO法人らんらんらん 団体概要

● 代表者：石城戸美香代

● 設立年：2007年

● 会員数：10名



● 連絡先：099-253-4712

● mail：npo.ranranran@gmail.com

● ホームページ：

https://www.facebook.com/npohoujinranranran/

